

平成20年 労働基準法及び労働安全衛生法

- [問 1] 労働基準法上の総則及び労働契約に関する次の記述のうち、誤っているものはどれか。
- A 使用者は、暴行、脅迫、監禁その他精神又は身体を自由を不当に拘束する手段によって、労働者の意思に反して労働を強制してはならない。
- B 使用者は、労働契約の不履行について、労働者に対し損害賠償を請求してはならない。
- C 何人も、法律に基づいて許される場合のほか、業として他人の就業に介入して利益を得てはならない。
- D 使用者は、前借金と賃金とを相殺してはならない。
- E 使用者は、労働者が女性であることを理由として、賃金について、男性と差別的な取扱いをしてはならない。

第40回(平成20年度)社会保険労務士試験の合格基準について

1 合格基準及び配点

(1) 合格基準

本年度の合格基準は、次の2つの条件を満たした者を合格とする。

- ① 選択式試験は、総得点25点以上かつ各科目3点以上(ただし、健康保険法は1点以上、厚生年金保険法及び国民年金法は2点以上)である者
- ② 択一式試験は、総得点48点以上かつ全科目4点以上である者

※ 上記合格基準は、試験の難易度に差が生じたことから、昨年度試験の合格基準を補正したものである。

(2) 配点

- ① 選択式試験は、各問1点とし、1科目5点満点、合計40点満点とする。
- ② 択一式試験は、各問1点とし、1科目10点満点、合計70点満点とする。

2 試験問題の正答

試験科目	出題形式	選択式					択一式									
		問	A	B	C	D	E	1	2	3	4	5	6	7	8	9
労働基準法及び労働安全衛生法	問1	⑦	③	⑧	⑥	⑱	B	E	B	D	E	C	C	A	D	C